

タイニーポップ10、無限のアーケード、子どもたちに作って遊ぼう



(2016年4月、ニューヨーク州ブルックリン): タイニーポップ Inc., は、4歳児以上の教育用アプリとして受賞した無限アーケードをアップルストアで販売開始しました。このアプリはTinybopの10番目のリリースとなり、デジタルおもちゃシリーズとしては4番目となる。無限アーケードは子供たちに自分のゲームを作成、プレイしてもらおうというものです。

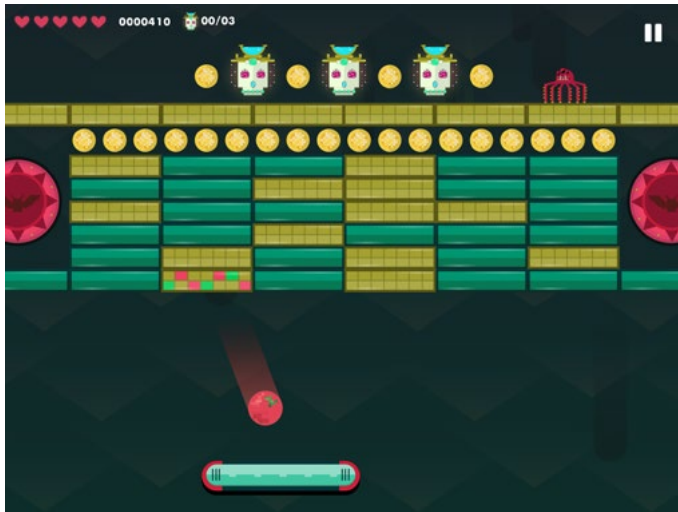
「無限のアーケード」は同年ローンチされたiPadアプリ「ロボット工場」を含むデジタルおもちゃアプリの成功に続くものです。無限のアーケードは子供たちに大手ブランドの出来上がったおもちゃで遊ぶ代わりに自分自身でゲームを作成し、さらに自身の世界やストーリーを作り上げる力を与えることを目的として設計されています。タイニーポップの創設者ラウル・グティエレスは次のように説明しています。

現代における遊びというのは、子供の想像力がどのような結果を引き出すか、という観点から始まる形ではなく、デザイナーがあらかじめ決定した、たった一つの終着点に帰結する形となっています。車や電車はもはや、単なる車や電車ではなく、映画やテレビ番組のキャラクターと化しています。レゴブロックは今や、開放的な遊びではなく、むしろ、何億ドルという「ブランド化されたシステム」が生み出す、バラバラのシーンやキャラクターを示すものとなっています。我々は、子供たちが統合された物語を黙って受け入れるよりも、自分自身の物語を考え出すべきである、と考えています。

子どもたちは熱い溶岩や大型トラック、トランポリンのタイル、水晶の泉そしてディスコのレンガのようなパーツで作ります。ゾンビや邪悪なカタツムリ、電磁気のネコのような敵を増やしたり、閃光な頭蓋骨やゴールドコインのようなアイテムを集めることができます。子供たちは、さまざまな色彩や写真、特殊効果を秘めた、自分だけのキャラクターやボールをデザインすることができます。また、物語を語ったりミュージカルを作製したりするために、言葉やサウンドを加えることもできます。思い付くゲームなんでもつくれるので、遊んでみよう！作ったもの全てのゲームを保存できます。今後リリースされるアプリでは、そうしたゲームを友達とシェアすることもできるようになります。



アップルストアからダウンロードします。



TINYBOPについて

Tinybop は、デザイナーやエンジニア、アーティストを集め、子供たちを喜ばせ、刺激を与え、教育するようなデジタル玩具を製作しています。

Tinybopは、二児の父であり、アートとテクノロジー分野で20年の経験を持つラウル・グティエレスによって2012年に設立されました。Tinybopは20人以上のチームから成り、現在も成長を続けています。

詳細情報をご希望の方は、スクリーン・ショットやその他の追加資料が掲載された資料一式を下記のリンクからダウンロードしてください。

www.tinybop.com/press

広報担当

KIKA GILBERT (キカ・ギルバート)

電子メール: press@tinybop.com

電話: 516.500.1967

www.tinybop.com

TINYBOP, INC.

540 Atlantic Avenue, 5th Floor
Brooklyn, NY 11217